

平成29年10月20日

保護者 様

名古屋市立八熊小学校長  
中村 多賀子

### 北朝鮮によるミサイル発射に係る対応について

日頃は本校の教育にご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。さて、北朝鮮によるミサイル発射に係わって、Jアラートを通じて緊急情報が出された場合、下記のように対応しますので、ご協力をお願いします。

記

#### Jアラートを通じて緊急情報が出された場合の対応

##### ① 愛知県に、「ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」が出された場合

登校前	自宅で安全確保 続報によって安全が確認できたら、登校
登校中	近くの建物等で安全確保 続報によって安全が確認できたら、そのまま登校
在校中	学校で安全確保
下校中	近くの建物等で安全確保 続報によって安全が確認できたら、そのまま下校

※ 安全確保については、裏面をご覧ください。なお、詳しい安全確保の方法については、内閣官房国民保護ポータルサイトをご参照ください。

##### ② 発射情報に引き続き、「落下場所等についての情報（日本の領土・領海に落下）」が出された場合

- ・ 引き続き、屋内に避難する必要があるため、自宅待機中の場合は、登校を見合わせ、安全が確認されるまで、休業とします。
  - ・ 学校に児童がいる場合は、安全が確認されるまで、学校で待機させます。
  - ・ 登下校中の場合は、安全確保に努めるようお話してください。
- いずれの場合も、Jアラートによる続報に注意することが大切です。

##### ③ 発射情報に引き続き、「ミサイル通過情報」または、「落下場所等についての情報（日本の領海外の海域に落下）」が出された場合

- ・ 屋内に避難する必要がなくなるため、自宅待機中の場合は、学区内の安全を確認し、メール配信と学校ホームページで、登校する時刻等についてお知らせします。
- ・ 学校に児童がいる場合は、通常授業となります。

※ メール配信の登録をされていない方は、ぜひ登録をお願いします。  
(登録方法の用紙は、お申し出いただければ、お渡しします)

# 弾道ミサイルが発射され、Jアラート等で避難の呼びかけがあった場合

安全確保には、すばやい判断と行動が必要になります。  
下記の点について、しっかり頭に入れておき、判断材料としてください。

## (1) 屋外にいる場合

- ① 近くの建物の中に入る。  
(コンクリート造りの頑丈な建物が望ましい。なければ、それ以外の建物でもよい)
- ② 地下(地下街や地下駅舎など)へ入る。
- ③ 建物も地下もない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

## (2) 屋内にいる場合

- ① 窓のない部屋に移動する。
- ② 窓のある部屋では、できるだけ、窓から離れる。